

# 室蘭市の地域包括ケアシステムの現状と課題

- 地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年度をめどに、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域づくりのことで、地域の特性に応じて作り上げていくものです。

## 医療



### ●強み

- ・総合病院、入院施設のある医療機関や診療所、訪問診療などがバランス良く充実している

### ●課題

- ・医師・看護師他医療スタッフの不足

## 在宅生活の味方

- ・地域包括支援センター
- ・ケアマネジャー



## 生活支援



### ●強み

- ・大型スーパーや地域の商店・コンビニなど豊富。宅配業者や買い物支援等もあり。
- ・シルバー人材センター、みんなサポ、各種ボランティアなどの選択肢がある
- ・ワンコインバスやMaas事業の実証実験による外出支援

### ●課題

- ・バス・タクシー等の運転手の確保困難
- ・町会・民生委員など高齢化による担い手不足



## 住まい

### ●強み

- ・介護サービスが提供される居住施設が豊富
- ・住宅改修事業がある

### ●課題

- ・坂が多く身体能力が低下した時には、外出困難となりやすい

## 介護



### ●強み

- ・特別養護老人ホーム、介護老人保険施設、グループホームなどの入所施設が充実
- ・訪問入浴や訪問リハビリなどサービスのメニューが豊富

### ●課題

- ・介護療養型医療施設・介護医療院など、医療が必要な人の長期療養施設がない
- ・定期巡回随時対応型訪問介護看護など夜間対応可能なサービスがない
- ・ヘルパー不足



## 介護予防



### ●強み

- ・健診等の受診体制の充実
- ・介護予防事業(えみなメイト)が市内27会場
- ・地域サロンが50会場
- ・自然環境を生かしたウォーキングコースがある
- ・体育館・図書館・科学館・きらんなど新たな施設が充実

### ●課題

- ・強みの周知不足

